各種表彰

政府は11月２日に秋の褒章を、11月３日には秋の叙勲をそれぞれ発表しました。また、厚生労働省は11月５日に卓越した技能者（現代の名工）を発表しましたので、併せて紹介します。

秋の褒章

【藍綬褒章　社会福祉功績】

立花 義弘（よしひろ）さん＝畑１区＝

【事績】

平成10年から民生委員・児童委員として22年11カ月にわたって活動しています。市民生委員児童委員協議会会長などを歴任し、地域住民の良き相談相手となることに努め、要保護者の自立更生・児童の健全育成に尽力して地域の社会福祉推進に大きく貢献しています。

秋の叙勲

【瑞宝双光章　教育・保育功労】

遠藤 一子（かずこ）さん＝松川＝

【事績】

昭和46年に杉の子保育園を立ち上げ、50年８カ月にわたって保育の現場に携わっています。現在は（福）杉の子会理事長を務め、市内６カ所の保育園を運営しています。子どもたちの健全育成に尽力し、市の保育に大きく貢献しています。

秋の叙勲

【瑞宝双光章　教育功労】

工藤 保（たもつ）さん＝駅前二区＝

【事績】

昭和49年から中学校教諭として、37年にわたって勤務しました。滝沢村指導室長や種市町教育長、平成17年からは松尾中学校などの校長を歴任し、働きやすい職場の環境づくりや教員の指導に尽力し、学校教育の健全化に大きく貢献しました。

【卓越した技能者表彰】

八幡 冨士男（ふじお）さん＝秋葉＝

【事績】

昭和42年から写真家として54年３カ月にわたって活動し、人工光や自然光の応用に工夫を凝らして写真に立体感を表すなど、見る人に感動を与える技術を実践しています。写真教室を開き後進の育成を行うほか、平成16年には県写真館協会会長、18年からは東北６県写真師連合会参与などを歴任して、産業振興と技能者の地位向上に大きく貢献しています。